

DX時代のITサービスマネジメント基礎

12
PDU
取得

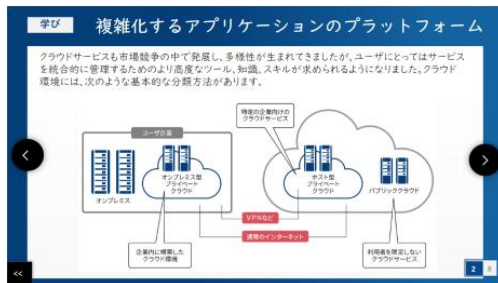
ストラテジー

新時代の課題を見抜き、「価値の共創」ができるプロマネに

DXの時代には、AI、ビッグデータ、IoTのようなデジタル技術を積極的に活用し、新たな製品、サービス、ビジネス・モデルによって、市場における競争優位性を勝ち取らなければなりません。ただ、競争の激しいグローバル化した現代の市場で生き残るためには、デジタル技術だけではなく、市場の変化に組織が機敏に対処することも求められています。

ITサービス運用のための知識を磨く

DX時代には商品の価値も、マーケティング戦略の重点も大きく変わります。これからのプロマネには、サービス運用の現場で柔軟な発想ができることが求められます。その前提となる、DXに対するさまざまな考え方をたっぷりご提供します。内容はアジャイル開発に特化されています。



読みやすい内容と、手ごたえのあるエクササイズ

新知識を詰め込むのではなく、少しずつ積み上げる、読みやすいコースです。
レッスンごとの気楽な○×クイズ、章ごとの確認テストに続く、記述式の演習・エクササイズで、新たな知識について自分で考えてまとめることができるので、学んだ内容が定着します。



短時間でお安く、PDUをまとめて取得

本コースは講座の規模が大きいので、まとまった PDU を取得できます。
また、eラーニングはご自分のライフスタイルに合わせて、好きなときに受講することができます。
受講期間も6カ月間とたっぷり用意していますので、じっくりと理解を深めることができます。

(※税別価格)

提 供 元	ネットラーニング	研修企業A	研修企業B
形 態	eラーニング	集合研修	DVD-ROM
価 格	¥18,000	¥110,000	¥50,600
学 習 時 間	12時間	2日間	35時間
取得PDU	12PDU	14PDU	14PDU
1PDUあたり	¥1,500	約¥7,857	約¥3,614

コース構成

コースの流れと概要

第1章 サービスマネジメントの基礎

サービス事業で用いられる用語を通じて、サービスマネジメントの基本的な概念を学習します。

第2章 DX時代の組織運営

価値共創、プラットフォーム戦略、リーンなど、DX時代における経営課題について学習します。

第3章 DX時代のサービスデザイン

サービスデザインの領域で、DX時代に加わった新たな検討課題について学習します。

第4章 DX時代のアプリケーション開発

アプリケーション開発の領域で、DX時代に加わった新たな検討課題について学習します。

第5章 DX時代のサービス運用

サービス運用の領域で、DX時代に加わった新たな検討課題について学習します。

まとめ

すばやい進化、手段としてのDXが目的とするもの、経営層・企画／営業のあるべき姿、開発のあり方など、本コースの要点を別の角度から復習します。

第1章 サービスマネジメントの基礎

- Lesson 1 サービスとは何か
- Lesson 2 サービスに対する期待
- Lesson 3 サービスの価値
- Lesson 4 サービスのコストとリスク
- Lesson 5 品質管理の原則
- Lesson 6 サービスレベル管理
- Lesson 7 サービスポートフォリオ管理
- Lesson 8 サービスマネジメントの重要性

第2章 DX時代の組織運営

- Lesson 1 デジタル革命とは何か
- Lesson 2 市場のコモディティ化
- Lesson 3 価値の共創
- Lesson 4 ビジネスモデルの創出
- Lesson 5 マーケティング手法の変化
- Lesson 6 プラットフォーム戦略
- Lesson 7 バリューストリーム（価値の流れ）
- Lesson 8 リーン生産方式
- Lesson 9 リーンスタートアップと制約条件の理論
- Lesson 10 トヨタの型
- Lesson 11 社員満足経営

第3章 DX時代のサービスデザイン

- Lesson 1 DX時代のサービスデザイン
- Lesson 2 サービスデザイン思考

- Lesson 3 クラウド時代のサービスデザイン
- Lesson 4 迅速な価値提供のためのサービスデザイン
- Lesson 5 DX時代のデータ設計
- Lesson 6 クラウド時代の情報セキュリティ管理

第4章 DX時代のアプリケーション開発

- Lesson 1 DX時代のアプリケーション開発
- Lesson 2 アジャイル開発手法
- Lesson 3 DevOps
- Lesson 4 継続的デリバリー
- Lesson 5 CI/CD ツール
- Lesson 6 展開とリリースの技術

第5章 DX時代のサービス運用

- Lesson 1 DX時代のサービス運用
- Lesson 2 コラボレーションツールとボットの活用
- Lesson 3 監視技術の進化
- Lesson 4 遠隔測定による積極的な監視
- Lesson 5 クラウドサービスの進化
- Lesson 6 マルチクラウド環境の管理

まとめ

各章に確認テストとエクササイズが設置されています。

- 前提知識：特になし。プロジェクトやプロジェクトマネジメント、システム開発などの知識があるとより読みやすい。
- 受講期間：6ヵ月（＋閲覧期間6ヵ月）

- 標準学習時間：12時間
- 価格（税別）：¥18,000
※研修運営費用含む。ボリュームディスカウントあり。
※詳しくは営業担当までお問い合わせください。

PDU取得シリーズについて

■多様なラインナップ

- ・基礎固めから資格更新、実務への応用まで、多様なレベルに対応
- ・PMI®の「タレントトライアングル」で規定されたサブ・カテゴリー別にコースをご用意
- ・複合カテゴリーをカバーしたコースもご用意

■ストラテジック&ビジネスマネジメント（Business Acumen）

パフォーマンスを向上させ、ビジネス成果をよりよく提供する業界や組織に関する知識と専門知識

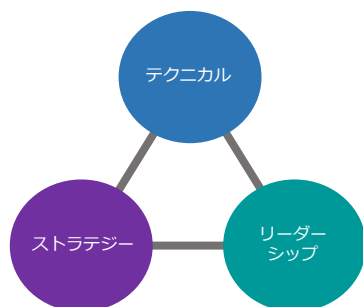
■テクニカル・プロジェクトマネジメント（Ways of Working）

プロジェクトマネジメント、プログラムマネジメント、ポートフォリオマネジメントの特定ドメインに関連する知識、スキル、行動

■リーダーシップ（Power Skills）

組織がビジネス目標を達成するのに役立つリーダーシップ指向活動や分野横断的活動に特有の知識、スキル、行動

（PMI日本支部「CCRハンドブック」2017/4/3改定版より）



全コースの最新ラインナップとサンプルは、左のQRコードからご覧いただけます。



株式会社ネットラーニングは ATP (Authorized Training Partner) として本コースでの PDU 提供を許可されています。

PMP® はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。
PMBOK®ガイドとは、Project Management Institute, A Guide to the Project Management Body of Knowledge ガイドの略称です。
PMBOK® はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。
PMI Registered Education Provider ロゴは、プロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。